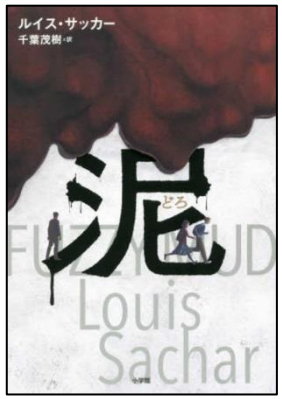
泥　９３サ　　ルイス・サッカー　作／千葉茂樹　訳／小学館



転校生チャドにいじめられているマーシャルは、帰り道にチャドと会わないように、タマヤと二人で立ち入り禁止の森を抜けようとするが、チャドが後を追ってくる。タマヤはマーシャルを守るため、森の中にある、ねばねばする気味の悪い泥をチャドの顔に投げつけた。やがてタマヤの手やチャドの顔に、発疹や水ぶくれができてくる。そしてこの症状は次第に町中に広がっていく。あの泥は一体何なのだろう？

☆いい本との出会いは一生の宝物☆

＊中央図書館＊　TEL042-564-2454

水・木・金⇒午前 10 時～午後７時（2 階レファレンス室は午後5時まで）

月・土・日⇒午前 10 時～午後５時

＜休館日＞火・第３木・祝日（土日と重なる場合は除く）

＊桜が丘図書館＊　TEL042-567-2231

午前 10 時～午後５時

＜休館日＞火・第３木・祝日（土日と重なる場合は除く）

＊清原図書館＊　TEL042-564-2944

午前 10 時～午後５時

＜休館日＞月・火・第３木・祝日（土日と重なる場合は除く）

年末年始の休館・・・12 月 28 日（金）～1 月４日（金）

１２/１～３/３１の土・日と１２/21,２6,２7,１/７,９は、中央図書館２階の会議室を自習用に開放します！！（図書館事業実施日は除きます）

この本読んでみない？

２０１８☆Ｗｉｎｔｅｒ

＜高校生＞　東大和市立図書館

完パケ！　ヌ９１３.６　　額賀澪　著／講談社

安原と北川は、映画監督を目指す大学生。性格も生い立ちも全く違う２人だが、友人でありライバルでもあった。

しかし、卒業制作でフィクション部門の監督をできるのは学年で１人だけ。安原と北川はコンペで戦うことになる。

お互いにコンプレックスを刺激されながらも認め合う２人は、１つの映画を完パケ（編集などを終えて完成した状態）させることができるのか？

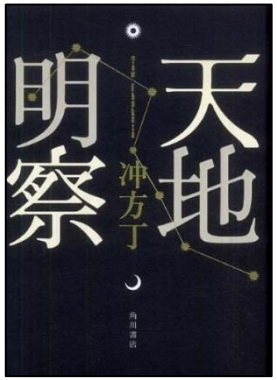
太陽ときみの声　カ913.6

川端裕人　作／朝日学生新聞社

高２の光瀬一輝（みつせいっき）は県立高校のサッカー部の新キャプテンに選ばれ、「明るいサッカー部」を目指し張り切っていた。ところがその矢先、急に左目の視力が落ちてくる。診断の結果は治る可能性の少ない遺伝性の難病。現実をなかなか受け入れられない一輝だったが、音が鳴るボールを使うことで、目が見えなくてもできる「ブラインドサッカー」に出会い、希望を取り戻していく。

天地明察　ウ913.6

沖方丁（うぶかたとう）　著／KADOKAWA



渋川春海は将軍の前で囲碁を打つ囲碁棋士であり、算術が得意でもあります。そのことを知った老中の酒井忠清に、地図を作成するときの根拠となる数値を出すため、全国を測量してくるように命じられます。その役目を終えた後、算術の能力が高いことが認められ、今度は四代将軍の後見人の保科正之から、新しい暦を完成させるように命令されます。

「今日は何日であるか」という根本を改める壮大な事業に、春海はどのように挑むのでしょうか。

かならずお返事書くからね　93

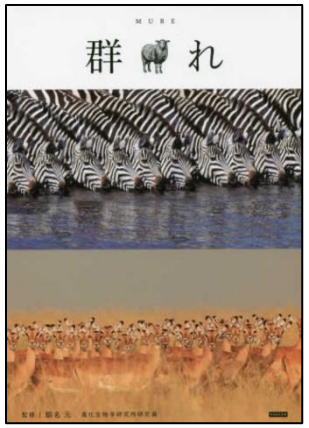
ケイトリン・アリフィレンカ、マーティン・ギャンダ　共著／
リズ・ウェルチ　編／大浦千鶴子　訳／　PHP研究所

アメリカの少女ケイトリンは、学校の課題でジンバブエの少年マーティンと文通することになった。お互いに相手の国のことをよく知らない二人。やがてケイトリンはジンバブエが貧困に苦しんでいて、マーティンも学費が払えないために学校に行くことができないことを知り、家族と共にマーティンの家族を支えようとする。

大人になった二人が書いた実話です。

群れ　481.7

パンダ舎　編著／カンゼン



「群れ」は、生物の生きる知恵であり、生命の力強い集まりである。

そんな生き物たちの「群れ」を集めた、美しい写真集です。

解説を読むもよし、ぱらぱらとページをめくって写真を眺めるもよし。

同じ方向を見ている群れが多いのが印象的です。